

院内委員会・部会 活動報告書

委員会名	2025 年度 海老名総合病院 倫理委員会		
開催日時	2025 年 9 月 16 日（火） 17 時 00 分～18 時 00 分	場所	中会議室 1 本館 4 階 （旧 4 東 南側）
委員会目的 （規程より引用）	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院において行う、人を対象とする医学系研究及び医療行為について、ヘルシンキ宣言、厚生労働省の定める医学系研究に関する倫理指針及びそれに基づき制定された海老名総合病院倫理規程に則り適正に行われることを目的とする。		
病院長に報告すべき 決定事項 （答申）	①	なし	
審議内容		受付番号 新規申請 No.488 エタノールの塞栓・硬化剤としての適応外使用について 申請者 海老名総合病院 放射線科・IVR 科 →疾患ごとに同意書、説明書を作成した上で承認（条件付き承認）	
		受付番号 新規申請 No.509 ビスホスホネート製剤・抗 RANKL 抗体薬の使用もしくは使用経験のある方への外科的処置に関する説明書および同意書 申請者 海老名総合病院 歯科・歯科口腔外科 →承認	
		受付番号 新規申請 No.510 ロボット支援下腎部分切除術の説明書および同意書 申請者 海老名総合病院 泌尿器科 →承認	
その他		【院内委員のみ】 ① 倫理委員への報告症例 ・倫理カンファレンスを今回の委員会までに 9 案件実施。 カンファレンスの実績としては、治療の意思決定のような内容が混ざってきた。 ② 各ワーキンググループより報告 1. DNAR 指針の作成・終末期医療指針の策定（人生の最終段階） ・今後定義や指針を明文化し、院内マニュアルへ記載していく。 また、共有方法、教育・育成方法について検討していく。 2. 脳死判定・臓器提供検討チーム（添付資料参照）委員 和地 いつみ ・11 月に脳死判定委員会を立ち上げる予定。聖マリアンナ医科大学病院の方と連携するためチームを作り、現在半分くらいの人数が集まった状態。 3. 倫理コンサルテーションチーム ・9 月にコンサルテーションチームに依頼があり、委員長対応済。	

院内委員会・部会 活動報告書

		4. オプトアウトの推進と承認方法 ・5月に承認された分がホームページアップ完了している。6月7月8月と進めていく必要があり、順調ではない。ホームページにアップする期限を事務局と相談しながら進めていく必要がある。 その他 ① 新規高難度医療申請（胃癌ロボット手術）半年報告 ・2025年8月末現在で22例実施している。安全面の配慮も多職種との振り返りや、執刀医コンソール操作を加味して3症例追加でプロクターと手術を行った事を確認。 ② 多施設共同研究の要件確認書について ・臨床研究に特化して確認書の案を作成した。次回の委員会で書面を回して審議を行う予定。 ③ 事務局体制について ・今後相原、澁谷で対応していく。 ④ 委任状、答申書の運用変更について ・答申書については以前より紙で運用していたが、今後Googleフォームを使った運用に変更予定。委任状についても紙運用をなくしていきたいと考えている。
出席者		山際武志、高垣智紀、小林智範、滝原崇久、和地いつみ、兼久奈己 高田充美、木村真美、角田和博、宮田和昌、戸田知恵、疋田麻衣子 松山恵子、澁谷由希、相原文、菅野真菜 棚瀬慎治（弁護士外部委員）、柳田理恵（海老名市副市長） 森朋有（東海大学医学部基盤診療学系医療倫理学領域准教授）
欠席者		内海理紗、菅田友紀